

ヒント集 - 試験 00026

ヒント集: 東京学芸大学附属世田谷中学校 社会 予想試験

Q1: 東南アジアの国と首都

ヒント:

- すべての組み合わせが正しいです
- 東南アジアの主要な6カ国とその首都を覚えましょう
- 地図帳で位置を確認すると覚えやすくなります

学習ポイント:

- 東南アジアの国々の位置と首都は基本知識です
- ASEAN加盟国を地図で確認しましょう

Q2: 東南アジアの気候

ヒント:

- 東南アジアは赤道に近い地域です
- 年間の平均気温が高く、雨が多い地域です

正解: ア（年間を通じて気温が高く、降水量も多い熱帯気候） 学習ポイント:

- 熱帯気候の特徴を理解しましょう
- 赤道付近の気候は一年中暑く雨が多いです

Q3: 日本とASEANの貿易

ヒント:

- 表をよく見ると、日本からもASEANからも「機械類」が1位になっています
- これは互いに工業製品を輸出入していることを示しています

正解: ア（日本とASEANは工業製品を互いに輸出入しあっている） 学習ポイント:

- 貿易統計の読み取りは、数字だけでなく品目の種類にも注目しましょう
- ASEANの工業化が進んでいることを理解しましょう

Q4: ASEANの設立目的

ヒント:

- ASEANは東南アジアの国々が協力するための組織です
- 経済の発展と地域の平和・安定が主な目的です

正解: 経済協力（または経済発展）、平和（または安全保障） 学習ポイント:

- 国際機関の設立目的を理解することが大切です
- ASEANは経済だけでなく、政治・安全保障でも協力しています

Q5: 日本アルプスの山脈名

ヒント:

- 日本アルプスは、飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈の3つです
- 長野県と岐阜県の境にあるのは「北アルプス」とも呼ばれる山脈です

正解: 飛騨山脈（または飛騨） 学習ポイント:

- 日本アルプスの3つの山脈の位置と名称を覚えましょう
- 飛騨山脈（北アルプス）、木曽山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）

Q6: 地図記号

ヒント:

- すべての組み合わせが正しいです
- 地図記号は基本中の基本なので、確実に覚えましょう

学習ポイント:

- 主要な地図記号を覚えることが大切です
- 地形図を読む練習をしましょう

Q7: 人口推移のグラフ

ヒント:

- グラフの数字を見ると、2000年180万人→2010年170万人→2020年160万人と減少しています
- 2030年の予想も150万人と、さらに減少が続く見込みです

正解: ア（人口は一貫して減少傾向にあり、今後も減少が続くと予想される） 学習ポイント:

- グラフの読み取りは、数値の変化に注目しましょう
- 日本の多くの地域で人口減少が問題になっています

Q8: 静岡県で茶の栽培がさかんな理由

ヒント:

- 茶の栽培には、適度な降水量と水はけの良い土地が必要です
- 静岡県の気候（温暖）と地形（山の斜面）が茶の栽培に適しています

解答例:

「温暖な気候で降水量が多く、山の斜面で水はけがよいため、茶の栽培に適している。」（41字）

学習ポイント:

- 農作物の栽培条件を気候と地形の両面から考えましょう
- 静岡県は日本一の茶の産地です

正解: ア（東京オリンピック） 学習ポイント:

- 1964年の東京オリンピックは、戦後日本の復興を世界に示す機会でした
- 東海道新幹線はこのオリンピックに合わせて開通しました

Q9: 奈良時代の道

ヒント:

- 奈良時代、都（平城京）と地方を結ぶために整備された道路網です
- 「〇街道」という名前です

正解: 七道（または七つの道） 学習ポイント:

- 古代の交通網を理解しましょう
- 七道は東海道・東山道・北陸道・山陰道・山陽道・南海道・西海道の7つです

ヒント:

- 時代順に考えましょう

- C: 遣唐使（奈良時代、7〜9世紀）

- B: 五街道（江戸時代、17世紀）

- D: 蒸気機関車（明治時代、1872年）

- A: 新幹線（昭和時代、1964年）

- E: 飛行機の定期便（昭和時代、1950年代）

- F: 自動車の普及（昭和時代、1960年代以降）

正解: イ（C → B → D → E → A → F） 学習ポイント:

- 歴史の流れを時系列で理解することが大切です
- 交通手段の発達は時代の特徴を表しています

Q10: 江戸時代の街道

ヒント:

- 江戸時代、五街道が整備されました
- 東海道、中山道、日光街道、奥州街道、甲州街道のいずれかを答えましょう

正解: 東海道、中山道、日光街道、奥州街道、甲州街道のいずれか 学習ポイント:

- 五街道は参勤交代で大名が利用しました
- 東海道が最も重要な街道でした

ヒント:

- 江戸時代: 徒歩・馬・船が中心
- 明治時代: 鉄道や蒸気船が登場
- この変化により、移動時間が大幅に短縮されました

Q11: 日本初の鉄道

ヒント:

- 1872年（明治5年）に開通しました
- 東京の新橋と港町の横浜を結びました

正解: ア（新橋と横浜） 学習ポイント:

- 日本の近代化の象徴として鉄道が建設されました
- 明治時代の文明開化を代表する出来事です

ヒント:

- 技術の進歩が人々の生活に与える影響を考えましょう
- 交通の発達は経済の発展にもつながりました

Q12: 1964年の国際行事

ヒント:

- 1964年は東京で大きなスポーツイベントがありました
- 新幹線はこのイベントに合わせて開通しました

ヒント:

- 江戸幕府は、外国との貿易を長崎の出島だけに限定しました
- この政策により、キリスト教の布教を防ぎました

正解: 鎖国（または鎖国政策） 学習ポイント:

- 鎖国は約200年間続きました
- オランダと中国とだけ貿易が許されました

Q13: 交通の歴史の並べ替え

ヒント:

- 時代順に考えましょう

- C: 遣唐使（奈良時代、7〜9世紀）

- B: 五街道（江戸時代、17世紀）

- D: 蒸気機関車（明治時代、1872年）

- A: 新幹線（昭和時代、1964年）

- E: 飛行機の定期便（昭和時代、1950年代）

- F: 自動車の普及（昭和時代、1960年代以降）

正解: イ（C → B → D → E → A → F） 学習ポイント:

- 歴史の流れを時系列で理解することが大切です
- 交通手段の発達は時代の特徴を表しています

Q14: 江戸時代と明治時代の交通の変化

ヒント:

- 江戸時代: 徒歩・馬・船が中心
- 明治時代: 鉄道や蒸気船が登場
- この変化により、移動時間が大幅に短縮されました

解答例:

「江戸時代は徒歩中心だったが、明治時代に鉄道が導入され、移動時間が短縮し、物流が活発化した。」（49字）

学習ポイント:

- 技術の進歩が人々の生活に与える影響を考えましょう
- 交通の発達は経済の発展にもつながりました

Q15: 江戸時代の貿易政策

ヒント:

- 江戸幕府は、外国との貿易を長崎の出島だけに限定しました
- この政策により、キリスト教の布教を防ぎました

正解: 鎖国（または鎖国政策） 学習ポイント:

- 鎖国は約200年間続きました
- オランダと中国とだけ貿易が許されました

Q16: 1858年の不平等条約

ヒント:

- 日米修好通商条約は日本にとって不平等でした
- 関税自主権がなく、領事裁判権を認めたため、日本に不利でした

正解: ア（日本には関税自主権がなく、領事裁判権を認めた） 学習ポイント:

- 不平等条約の改正は明治時代の大きな課題でした
- 関税自主権と領事裁判権の意味を理解しましょう

Q17: 戦後の独立回復条約

ヒント:

- 1951年にサンフランシスコで調印されました
- この条約により、日本は連合国の占領から独立しました

正解: サンフランシスコ平和条約（またはサンフランシスコ講和条約） 学習ポイント:

- 第二次世界大戦後の日本の独立を理解しましょう
- 1952年に条約が発効し、日本は主権を回復しました

Q18: 日本の貿易の変化

ヒント:

- 江戸時代: 鎖国で貿易は限定的
- 明治時代: 開国で貿易が拡大
- 戦後: 高度経済成長で貿易大国に

解答例:

「鎖国で限定的だった貿易は、開国で拡大し、戦後は工業製品の輸出で世界有数の貿易大国となった。」（48字）

学習ポイント:

- 貿易政策の変化と経済発展の関係を理解しましょう
- 日本の貿易は時代とともに大きく変化しました

Q19: 選挙権の年齢

ヒント:

- 2016年に選挙権年齢が引き下げられました
- 現在は18歳以上が選挙権を持っています

正解: 18 学習ポイント:

- 選挙権年齢の変遷を理解しましょう
- かつては20歳以上でしたが、2016年に18歳以上に引き下げられました

Q20: 地方自治

ヒント:

- 地方自治では、首長（知事・市町村長）と議員を住民が直接選びます
- これを「二元代表制」といいます

正解: ア（都道府県知事や市町村長は、その地域の住民の直接選挙で選ばれる） 学習ポイント:

- 地方自治の仕組みを理解しましょう
- 住民による直接選挙が民主主義の基本です

Q21: 2025年10月の衆議院選挙

ヒント:

- 衆議院は解散があります
- 解散されると全議員が選挙で選ばれ直します

正解: ア（衆議院が解散され、全議員の議席をかけて選挙が行われた） 学習ポイント:

- 衆議院と参議院の違いを理解しましょう
- 衆議院は任期途中で解散することがあります

Q22: 物価の変化

ヒント:

- グラフを見ると、2020年を100として、2022年以降は103、106、109、111と上昇しています
- これは物価が上がっていることを示しています

正解: ア（2022年以降、物価が上昇し続けている） 学習ポイント:

- 消費者物価指数は物価の変化を示す指標です
- グラフの読み取りは正確に行いましょう

Q23: 物価上昇の理由

ヒント:

- 円安により輸入品の価格が上昇しました
- エネルギーや食料品などの輸入品が高くなると、国内の物価も上昇します

解答例:

「円安により輸入品の価格が上昇し、エネルギーや食料品などが高くなったため、物価が上昇した。」（44字）

学習ポイント:

- 為替レートと物価の関係を理解しましょう
- 日本は多くの資源を輸入しているため、円安の影響を受けやすいです

Q24: 日本国憲法の三大原則

ヒント:

- 日本国憲法の三大原則は重要な基本知識です
- 国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の3つです

正解: 基本的人権の尊重、平和主義（順不同） **学習ポイント:**

- 日本国憲法の三大原則は必ず覚えましょう
 - それぞれの原則の意味を理解することが大切です
-

Q25: 日本の裁判制度

ヒント:

- 日本の裁判は三審制です
- 地方裁判所→高等裁判所→最高裁判所の順で審理されます
- 最高裁判所が最終的な判断を下します

正解: ア（裁判は三審制で、最高裁判所が最終的な判断を下す） **学習ポイント:**

- 三審制の仕組みを理解しましょう
- 最高裁判所は「憲法の番人」と呼ばれます